

神戸大学海事博物館の展示案内（2018～2019）

トピックス展「和船の活躍した時代」

	資料名	年代	種別	法量、製作地等	備考
1	八幡丸（和船模型）	明治初期	模型	全長 2.7m、石川県美川町	今湊神社奉納
2	天昭丸（和船模型）	1930年	模型	全長 1.06m、天野三吉製作	大阪天野造船所
3	ろくろ（胴部）	近世～近代	船舶部材		
4	飛蟬	近世～近代	船舶部材		
5	スッポン	江戸時代	船舶用品	縦 27*横 145cm	
6	引札「北海航路汽船号」	明治時代	版画	縦 51*横 92cm	宝栄舎回漕店
7	引札「廻漕船問屋」	明治時代	版画	縦 27*横 38cm、貞信画	丹波岩滝港高岡房吉
8	引札「廻漕問屋 沢市事幸光市左衛門」	明治時代	版画	縦 38*横 25cm、編輯出版平氏磯田栄助	越後敦賀港橋町
9	客覺帳（客船帳）	江戸～明治	冊子	縦 27cm、兵庫県高砂市	明治 31 年写
10	北海大廻之略図	江戸時代	絵図	縦 27*横 145cm、紙本着色	
11	遠眼鏡	江戸時代	望遠鏡	全長 1.3m、森仁左衛門製作	浪速原所持
12	逆針磁石	近世～近代	方位磁石		
13	帆走する北前船	明治末～大正期	写真	井田家所蔵古写真	福井県立若狭歴史博物館提供
14	入港する北前船	明治末～大正期	写真	井田家所蔵古写真	福井県立若狭歴史博物館提供
15	風待ちの北前船	明治末～大正期	写真	井田家所蔵古写真	福井県立若狭歴史博物館提供
16	大型北前船	明治末～大正期	写真	井田家所蔵古写真	福井県立若狭歴史博物館提供
17	係留中の北前船	明治末～大正期	写真	井田家所蔵古写真	福井県立若狭歴史博物館提供
18	帆乾かし中の北前船	明治末～大正期	写真	井田家所蔵古写真	福井県立若狭歴史博物館提供
19	北前船（栄徳丸・大保丸）	大正期	写真	井田家所蔵古写真	福井県立若狭歴史博物館提供
20	碇積替え中の北前船	大正期	写真	井田家所蔵古写真	福井県立若狭歴史博物館提供
21	昭和 24 年（1949）の北前船	1949 年	写真	井田家所蔵古写真	福井県立若狭歴史博物館提供
22	江戸時代 湊のにぎわい	現代	ジオラマ	本屋敷勝也製作	

日本遺産「荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間～北前船寄港地・船主集落～」は、ひと昔前に日本近海で見られた和船である「北前船」と、寄港地に残された文化遺産を紹介するものです。ただし「北前船」は、基本的に船型を意味する言葉ではありません。「北前船」とは、江戸時代以降に弁財船などの廻船、すなわち沿海で貨物を輸送する大型の和船につけられた通称です。江戸時代、日本沿海の航路は西回り航路・東回り航路・大坂—江戸間の航路の3つあり、このうち西回り航路を行き交う廻船の通称が「北前船」です。今回は、弁財船をはじめとする和船が往来した時代を振り返ります。往時の姿を写した井田家所蔵古写真（福井県立若狭歴史博物館提供）とあわせご覧ください。

※一部展示予定を含む。会期中に展示資料入れ替えを行います。

コレクション展「古写真からたどる深江」

（サテライト巡回展として、神戸大学六甲台キャンパスの百年記念館にて開催いたします。）

神戸大学深江キャンパスの周辺では、昔からの神社が住宅地に囲まれながら残り、神々の祠は大日靈女神社などに集められて信仰が守られています。西国街道、魚屋道といった古道は、今でもそのルートをとどろることができます。



明治期の深江（陸地測量部 1884 年測量）

深江一帯は農漁村でしたが、近代以降は徐々に阪神間の開発の流れを受け、都市化が進みました。深江では特に戦前の災害がその転機でした。また第二次世界大戦では、軍需工場があったため空襲被害が大きく、戦後は住宅・工業地域として景観はさらに変わってきました。近年は外国人労働者も多い、多国籍コミュニティの広がる街です。

明治 150 年の節目に、古い写真と現在の街並みを対比させながら、深江の近代以降の歩みをたどります。なお本展示にあたり、神戸・深江生活文化史料館から貴重な写真資料を提供いただきました。

展示解説会（12～1月の隔週月曜。12/3, 12/17, 1/7, 1/21の12:30から約30分）。

サテライト巡回展のご案内

神戸大学では深江・六甲台キャンパスで各種企画展を行うと同時に、サテライトとして相互に巡回展示をおこなっています。海事博物館以外が主催となる企画展・巡回展は以下の通りです。是非、六甲台の会場にもお越しください。

常設展「誓子と書」「神戸大学 115 年史」 俳人・山口誓子の独特の書体が完成するまで／115 年を数える各キャンパスの来歴

「明治期の神戸と神戸大学」明治期における神戸と神戸大学前身校の諸相を、歴史資料や写真から振り返ります。

「古典籍さまざま～近世の出版物より～」江戸期の出版物、特に科学・技術と文学・戯作からみる近世の学問・文化。

「災害の記憶を伝える」阪神・淡路大震災 24 年。阪神大水害 80 年。災害の記憶をどう伝えるか、考えます。

※サテライト巡回展会場は六甲台キャンパスの社会科学系図書館、百年記念館。会場・会期は表面を参照。休館日等はお問い合わせください。

※巡回展「古写真からたどる深江」県政 150 周年記念県民連携事業助成。2018 年、兵庫県は成立 150 周年を迎えます。この節目にあたり、ふるさと兵庫を再認識し、新たな兵庫づくりを考える機会とするため、当該事業を実施します。